はじめに

この本で学習される皆さんへ

この本は、看護学を学習している皆さんへ向けた看護学生のための復習ワークブックです。

看護学を学ぶ皆さんは、看護師として働くために必要な様々な知識を学修する、また継続的に看護師国家試験に合格するための力をつけるべく努力をしていると思います。

そのほとんどが、基礎医学と看護学における基礎知識を応用しつつ一体化させるものであり、こうした幅広い学習は医療にかかわるものにとって必要不可決な学修であることを感じていることと思います。しかし、そうした知識の統合は医療職としては必須なことと理解していても、学習に困難をきたしているのではないでしょうか。

私たちは長年、教室での講義で学習した流れに沿った教材の活用が必要ではないかと考えてきました。看護学生の皆さんが学習したことに興味を持って、講義内容に照らして思考できる繰り返し学習ができるこの教材を活用すれば、継続学習が可能となり、知識の学修に役立ちます。

この復習ワークブックは、健康障害の基礎的知識を理解するため、疾患の概念、疾患の原因・誘因と病態生理、主要症状と病態生理、診断・治療法、合併、予防などの予習・復習に役立つよう編集しました。また「身体機能のメカニズムと心身相関」「疾患の概念、疾患の原因・誘因と病態生理」「主要症状と病態生理、診断・治療法、合併、予防」などは、専門的な学習が進んでいく中で、看護師に求められる重要なポイントとなるものです。

卒業・国家試験合格まで繰り返し使用するため、以下を提案させて頂きます。

＊解答用ノートを作りましょう。

この本は繰り返し利用するワークブックです。繰り返して使うためには、本に直接解答は避けましょう。その他、調べたことや追加情報、調べた参考書などはメモし、また、何回挑戦しても解けなかった問題が明らかになるため、しっかりと復習しましょう。

看護学を学ぶ皆さんが、「難しい」「理解できない」と感じつつも、自らの学修度をチエックでき、自己学習によって学修に役立つことを願っております。

2021 年 11 月

編者・著者

目　次

はじめに　*i*

問題編

前期Ⅰ　第 1 回～第 25 回　*2 ～ 26*

前期Ⅱ　第 26 回～第 50 回　*27 ～ 51*

後期Ⅰ　第 51 回～第 75 回　*52 ～ 76*

後期Ⅱ　第 76 回～第 100 回　*77 ～ 101*

解答編

前期Ⅰ　第 1 回～第 25 回　*104 ～ 115*

前期Ⅱ　第 26 回～第 50 回　*116 ～ 128*

後期Ⅰ　第 51 回～第 75 回　*129 ～ 141*

後期Ⅱ　第 76 回～第 100 回　*142 ～ 155*